



第 40 号

発行日：令和3年3月16日  
 発行：一中地区市民委員会  
 編集：文化広報部会  
 事務局：一中地区公民館内  
 TEL：029-821-0104  
 世帯数：9,304戸  
 人口：19,285人  
 (令和3年2月現在)

楽しみを  
 生徒とともに  
 青少年育成部長 根本 和夫

私とチャレンジクラブとの出会いは、町の役員会で市民委員の選出が行われ、たまたま青少年育成部に割り振られたのがキッカケでした。はじめは何をするのか分からないまま、とにかく行ってみればとの軽い気持ちで臨んだ八年間でした。

チャレンジクラブについては、「亀城」の三二号で紹介したように、小学四年生から六年生の三〇人で構成され、五月に開講し、翌年二月の閉講まで一〇回の活動を行います。一中地区公民館での科学実験やキー作りなどの料理教室をはじめ、バスを利用しての体験学習など幅広い分野で、生徒達に興味を持ってもらえるようなとりくみを、担当の先生や公民館の館長さんを中心に活動の企画がされています。

あわせて、こうしたとりくみをサポートしてもらうため、各町内から市民委員の選出をお願いし、それぞれの活動に生徒といっしょに参加して頂いています。ただ、これからの課題として、日程などの都合もある



りますが、より多くの町内から市民委員の協力が得られる方法などを、町の皆さん全体と考える必要があると思います。

さて、今年度はコロナ感染症の影響で開講が九月となったことから、活動が四回のみとなり、生徒達にとっては言つまでもなく、私にとっても残念な状況となってしまいました。

冒頭でふれましたように、はじめは軽い気持ちで引き受けたチャレンジ活動のはずでしたが、今では何となく自分にとって大切な時間の一部になっているような気がします。

活動の中での生徒達との会話や、学習を一緒に行うことが、ふと楽しく感じられる時も。生徒達の話や、いろいろな行動を見るに付け、自分

の子供の頃と重ね合わせることで楽しんでいられるのかもしれませんが、思わず苦笑いをしてしまうこともあります。

また、はじめはお互い遠慮があるのか、あまり会話が進みませんが、何回か活動をして行くうちに、次第に友達感覚で話をしてもらえるようになることも、その一つでは思いません。

今年度はコロナ禍ということもあり、こうした時間が限られてしまいい、寂しくもあり残念でなりません。一日も早くこのパンディミックを終息させ、いつもの元気な声が聞ける日を楽しみにしています。



## 本年度の環境部事業報告



環境部長  
富田 祐

日頃は、環境部に対しましてご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、密集・密接・密閉を避けるため毎年五月に開催される打合せ会議が中止になり書面での会議となりました。書面会議では令和元年度の事業報告、二年度の事業計画案が承認されました。

※令和元年度事業

・打合せ会議

五月二十二日

・花火大会終了後の清掃活動

十月二十七日

・公民館まつり参加

十一月十七日

・視察・研修

二月二十日

・ポイ捨て看板設置

三月八日

・花いっぱい運動への参加

通年

・放射線セミナー

中止

※令和二年度事業

・打合せ会議

書面会議にて実施

・花火大会終了後の清掃活動

中止

・公民館まつり 空き缶・ペットボトル回収抽選会

中止

・ポイ捨て看板設置

中止

・視察・研修

中止

・花いっぱい運動への参加

通年

今年度の花壇づくり講座は坂

田園芸にて実施予定が中止

令和二年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によりほとんどの事業が中止となり、また、土浦市の協議会などの行事も中止となり残念な一年となりました。

令和三年度は一日でも早いワクチン接種により新型コロナウイルスを克服し、はやく普通の生活に戻ることを期待し、令和二年度の事業報告とします。

## みんなの広場

### ダンスコンテスト

桜町四丁目 高一 圓崎 嘉子

観客を鼓舞し楽しませることを最重要ポイントとし、パフォーマンス性と完成度の高い作品を評価するダンスコンテスト「レインボーカップ2020」が、十二月二十日つくば市にあるノバホールで開催されました。



開催されたといっても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の上から、例年の様にホールに観客を入れてパフォーマンスを披露するのではなく出演者ごとにホールで撮影したものを審査するというものでした。私が所属する高校のダンス部は、

大グループ

(十一人以上

三十一人未

満)にチアダンス部門でエ

ントリーしま

した。

三十人の部

員が約三分の

曲を踊りま

す。



私達は二年生の最初で最後の大きな大会でした。ユニフォームは青地に胸に白のストライプが入ったもので、髪は前髪を上げてポニーテールです。この衣装を着て踊る先輩たちは私たちの憧れでした。

そんな先輩たちの引退公演も新型コロナウイルス感染症拡大のため延期になり、待ち望んでいた私達の代での色々なイベントもなくなり、がっかりしました。

だからこのレインボーカップは二年生全員で最高のものにしようと日々練習を重ねました。

時には部員の仲間同士で衝突もありましたが、今までより一層結束が強くなったように思います。

残念ながら、コンテストでは入賞することは出来ませんでした。でもここまでの時間を通して改めて仲間の大切さに気付くことができ、自分としてもとても成長できたと感じています。

### 我が家の子猫

虫掛町 柴沼 厚雄

昨年一月に愛犬を亡くしてから、自身の年齢も考え、もうペットは飼わないと決めていました。その後九月下旬、納屋に一匹の雌の子猫が迷い込み、居座り続けて私を追いかけ絡み付くようになってしまったため、このままでは車にひかれると思い、やむなく家の中で飼うことにしました。

猫は、私が小さい頃、人間の残飯を食べながら外を飛び回り、ネズミを捕まえていた時代に飼っていたこととはありましたが、家の中でキャットフードを与え、ペットとして飼うのは初めてでした。

改めて観察すると、獲物を狙うように物陰に身を潜めたり、高所ジャンプや機敏に動き回る姿は、野性味たっぷりの猛獣小型版でかわいらしく、また、人間の食べ物をさらった

りと油断も隙もないことは今も昔も変わりませんが、食事前にはお座りをする行儀の良さもありました。それに、何にでも興味津々でいじる、なめる、かじる、じやれる等のその仕事もかわいらしくて癒され、ストレスを忘れさせてくれました。

その後、一か月くらい経ってからでしよつか。それまでは、いつも私に寄り添っていたのに、私のそばから遠ざかり、近付くと逃げ回るようになってしまったのです。思い当たることと言えば、危険と思う場面や食卓に上ったときに、大きな声で叱りつけていたことくらいでしたが、その頃には、子供たちが猫を溺愛していたのも知っていたので、単純にそっちになびいただけなのかも思っていました。



ただ、よく考え直してみると、人間の都合で大きな声を出せば、野性味の強い、特に子猫にとっては驚きと警戒心しか生まれぬのも当然でしょうから、今では、それが原因かなど反省し、なかなか手強い相手ですが、関係修復に努めているところです。

たわいない子猫との話ですが、何れにしても我が家では、家族みんながこの子から癒しを得、ストレスを解消させてもらっています。今は家の中でも外でも、コロナ禍の新たな生活を余儀なくされていますが、家に帰れば、ほっこりできる時間があることに感謝しているこの頃です。

### 自動車の右折時の運転スタイル

穴塚 佐藤 春治

最近、交差点や丁字路で、右折する際の進入コースを短く取り、急に進入してくる等でひやりとした状況を見かけることがあります。

これは、「後ろが詰まっている」というプレッシャーや対向車の接近などにより「急いで曲がりたい」といったドライバーの心理が作用し、その焦りが交差点を最短距離で曲がるうとする「ショートカット右折」に繋がってしまうと考えられます。

ショートカット右折は、大変危険な運転です。例えば、右折先の対向車線で停止している車の右側の鼻先をかすめたり、横断歩道右側からの歩行者や自転車等を見落としがちになったりします。



また、交差点への進入速度が高すぎるドライバースも要注意です。これは、早めにハンドルを切らざるを得ないため、結果的にショートカット右折になりがちだからです。進入速度が高いことは「右折時は徐行しなければならぬ」という道路交通法を守っていないだけでなく、右折後に左に膨らんでしまい道路左側の危険性も高まります。

ショートカット右折をしないためには、気持ちに余裕を持つことが大切です。そこでお薦めしたいのは、ウインカーの活用です。惰性でウインカーを出すのではなく、正しいタイミングでのウインカーレバーの操作をきっかけに、心を落ち着かせ、注意力を右折に向けましょう。

右折の基本は、交差点中央のすぐ内側を徐行すること。ハンドルを切り始める位置は、右ドアミラーが右折する道の中央線の延長上に来たらハンドルを切り始めます。このときに、頭を右に振り、右折する先の横断歩道やその周辺の状況を確認しながら、対向車の接近にも注意を払い、十分な余裕を持って右折を開始します。特に対向車の車体の小さい二輪車は、実際の距離よりも遠く見えるので要注意です。



曲がるときは、徐行しながらハンドルを大きめに切り、いち早く右折方向に車の向きを変えるように心掛けましょう。そのほうが右折方向や、歩道の死角が少なくなりより安全です。

また、右折待ちの際には、万一後続車に追突された場合でも対向車線に飛び出すことがないように車体のハンドルも直進状態にしておきましょう。

引き続き基本操作を守り、安全運転に心掛けましょう。

# 公民館 花のたより



ガザニア

スイセン

ただ今育成中  
2月中旬の様子

寒さもだいぶ和らいできましたが、まだ風は冷たい2月中旬！その寒風の中、元気に咲いてる花たちです。40号が皆さんの手元に届くころ頃にはもっとたくさんの花が咲いていることでしょう！ぜひ見にいらしてください。



パンジーとストック



サクラソウ

# 土浦市社会福祉協議会 中央支部だより

「我が事・丸ごと」地域共生社会（地域みんなで支え合い・助け合い）という言葉聞いたことはありますか？  
今は、懐かしい言葉になっているかもしれませんが、「向こう三軒両隣」という風習があったと思います。今も残っている地域もありますが、でも、現在は、その風習が薄れてしまっています。少子・高齢化社会や核家族化の進行する中で、地域の繋がりも希薄化し、さらに新型コロナウイルス感染拡大予防の為に、外出自粛など、私たちの地域社会も変化してきています。

みなさん、お世話になっております。  
土浦市社会福祉協議会中央支部（通称社協中央支部）の須藤です。  
今回は、社協中央支部で今、力を注いでいる取り組みを紹介いたします。

ごみを出すのが  
大変になってきた…

集まりがないから  
寂しい…

こどもやお年寄りの  
交通事故が心配。防犯も。

庭先で井戸端会議  
できるかも！

こんな悩み！  
地域で支えて  
みませんか？

ごみ出しの  
ついでに  
できるかも！

散歩のついでに、  
見守り  
できるかも！

いまこそ  
「ご近所力！」  
「地域力！」

地域の力を見つける  
話し合いを定期的  
に行っています。

ご興味のある方は、社協中央支部須藤(029-821-0104)まで、ご連絡ください。

# 俳句会(同好会)

ひとところ仕掛花火に火のつかず  
杉野 寵児

和毛にこげまだ付けたるままに寒卵  
稲葉 由美子

不可侵の領域のあり冷蔵庫  
今泉 準一

闇を切る冬三日月の細さかな  
今泉 晴美

まつさらな運動靴や若葉風  
垣内 かをり

樹木葬母は黄蝶で会いに来た  
金岡 景子

手を合はせ励まし花火仰ぎけり  
河口 美津子

天金の復刻本の淑気かな  
矢口 征子

## 短歌

水面に浮かぶあまたの鴨は北帰して霞ヶ浦の春の静けさ

井上 寛江

コロナ禍にいのち籠れるさくらばな猛威にこのはる叶わぬ花見

櫻井 雅江

桜川の堤を行けば草青み色濃きすみれ土低く咲く

瀬古澤 和子

金色の飛び立つ竜のかたちして日本列島どこへ向かうか

斎藤 順子

かた隅に小さく光るランドセルあの子の肩で四月はゆれる

桑田 今日子

### 編集後記

昨年春から新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、全ての行事等が相次いで中止となり、コロナ禍に振り回されあつという間に一年が過ぎてしまいました。

恒例の「一中地区公民館まつり」も開催できずに残念でした。まだまだ終息は難しい中で、自宅です時間が多くなり、新聞も隅々まで読むようになったのは頑張りましょう。

私だけでは無いかと思います。そうした中で先日サラリーマン川柳優秀作品が掲載されており、コロナ禍でこそその作品が多く、ひとときを楽しませて頂きました。

さて、今号も皆さまに寄稿を頂きまして、編集委員一同心より感謝申し上げます。

「お父さん マスクも会話もよくずれる」「出社日は次はいつなの妻の庄 等笑っちゃいますよね。皆さん辛いでしょうが挫けずに頑張りましょう。」  
(本号の編集担当者)

新井 幸男/田中久美子  
梅木 逸夫/岡部 恒文  
小野村一博/加藤 節子  
佐藤 春治/宮口 五郎  
山本 敦子/横山 光栄